様式２－２

ボランティア参加者のみなさまへ

|  |
| --- |
| ボランティア活動に行く前にお読みください！  １．ボランティア活動の心構え  　　依頼者の気持ちを尊重してください。相手によって望んでいることは違います。自分にあわせて活動するのではなく、相手に合わせて無理強いしないように活動してください。被災者の方のプライバシーに配慮するとともに、個人情報の取扱いについては、特に注意をしてください。  ２．活動するときの注意点  **・依頼者のお宅／避難所についた**ら  　「大洲市災害ボランティアセンターから来ました」と伝え、依頼者に、３－１の災害ボランティアセンターのチラシを配布する。  **・こんな時は、必ず災害ボランティアセンターへ連絡してください。**  **TEL　090-5076-9426（ボランティアセンター　総合受付・事故報告用）**  　「怪我をしたとき」「体調が悪くなったとき」「活動が危険または手におえないと判断さるとき」「依頼された以外の活動を頼まれたとき」「判断に困ったとき」   * 活動中は、災害ボランティアセンターから来たボランティアとはっきりわかるよう、ガムテープ等に名前を書いて、体のわかりやすい位置に貼ってください。 * 安全には十分注意をしてください。建物内で裸足が危険なところは、土足でよいか確認をして下しい。 * 危険な作業（例えば、高所作業や重機などが必要な作業等）、企業の営利行為、政治的・宗教活動への手伝いは断ってください。 * 謝礼は受け取らないでください。（お茶や・ジュースくらいであれば気持ちよく頂きましょう） * 昼食をはさんでの活動が見込まれる場合は、昼食を各自で調達してください。 * 必ず２人以上で行動してください。持ち場を離れる場合は、リーダーへ連絡してください。 * 必要なものかゴミかどうかは、依頼者にきちんと確認してください。ごみは分別をきちんと行ってください。 * 被災地でのカメラ撮影は控えてください。被災者のプライバシーを守りましょう。 * マスコミからの取材に対しては、不確実な情報は話さないでください。マスコミ報道の影響力は大変大きく、間違った情報が流れると混乱の原因になります。   ３．活動が終わったら  **16：00までに戻ってきてください。**事故を防ぐためにも時間を順守してください。   * 依頼者に、作業終了の確認をお願いしてください。 * 活動終了時に災害ボランティアセンター連絡をしてください。   明日以降の活動継続を希望されるかどうかを、依頼者に確認し、追加希望があれば、「ボランティアニーズ受付票」に必ず追記してください。   * 災害ボランティアセンターに戻り、資材の返却、報告書の提出、活動報告を行ってください。 |